

令和8年度 事業計画書(案)

令和8年4月 1日から

令和9年3月31日まで

基本方針

令和8年度の政府の経済見通しは、安定的な物価上昇とそれを上回る持続的な賃金上昇が実現する「成長型経済」への転換を図るに当たり、将来世代への責任を果たす「責任ある積極財政」の考え方の下、経済財政運営を行う。戦略的な財政出動により官民が力を合わせ「危機管理投資」と「成長投資」を進めて社会課題を解決し、「暮らしの安全・安心」を確保するとともに、雇用と所得を増やし、潜在成長力を引き上げ、「強い経済」を実現していく。財政や社会保障の仕組みについても、物価と賃金の上昇に適切に対応した形への転換が求められる。また、歳出の質を高める行財政改革を徹底し、その一環として、制度とシステムの設計を併せて行うことにより効率的かつ効果的な国民への公共サービスの提供体制の構築を推進するとしています。

このような中、平成26年6月「小規模企業振興基本法」が成立し「小規模企業者支援法」が改正され「伴走型支援」が整備されました。各地の商工会議所・商工会が管内の小規模企業の支援のために「経営発達支援計画」を策定しました。平成28年第1回経営発達支援計画、令和3年第2回経営発達支援計画5年間で経済産業省に認定され、本年度新たに第3回経営発達支援計画5年間で策定申請認定されました。計画にそった伴走型支援を行っていきます。

本会では、中小小規模企業の生産性の向上や販路開拓を図るため、国の「小規模企業者持続化補助金」「新事業進出補助金」「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」「省力化補助金」、県の「中小企業等収益力向上事業費補助金」「小規模企業経営力向上事業費補助金」等中心に中小小規模企業施策を積極的に活用していきます。

加えて、県・市において中小企業・小規模企業条例に基づき、小規模企業に焦点をあてた施策が講じられています。こうした支援制度に積極的に協力対応していきます。

重点項目に取り組むことで、会員の抱える問題の解決に一步でも近づく所存です。財政基盤及び存立基盤を強化するとともに、商工会が推進している会員福祉共済及び商工貯蓄共済の加入促進を強化し、経営改善普及事業をより一層力強く実施していきます。

つきましては、会員皆様の格段のご理解ご協力と市当局関係機関のご支援ご指導をお願い申し上げます。なお、重点事業及び細部の事業につきましては次の通りです。

重点事業

1. 新経営発達支援計画事業

令和7年12月、小規模企業を応援支援していくための「第3回経営発達支援計画」を牧之原市役所と共に策定し、本年3月25日関東経済産業局長に認定されました。商工会の基本である経営改善普及事業の巡回訪問により、事業所の相談の掘り起し、「経営革新事業計画」「持続化補助金経営計画」「農商工連携事業計画」「ものづくり補助金」等に対する「相談」「専門家派遣」を行い、小規模事業者の経営状況の分析、需要を見据えた事業計画の策定・実施に係る伴走型の指導・助言、商品、サービスの需要動向、地域の経済動向に関する情報の収集提供、問題解決のための講座の開催、広報、商談会・展示会等の開催及び参加、需要の開拓に寄与する事業を支援認定計画に沿って実施していきます。

2. 防災研修センター利用事業

本事業は、牧之原市の暮らしを守る「防災研修センター」の2階を舞台に、一日限りの商店街とレストラン、物産展等をオープンします。

「防災研修センター」という、地域の安全の要となる場所で、「食」と「商い」を通じた賑わいを生み出す試みです。その背景にあるのは「いざという時のための顔の見える関係づくり」という想いが、参加されるお店や地域の方々にはしっかりと届くことを願っています。

私たちが目指すのは、単なるお買い物イベントではありません。それは、地域の皆さんと地元の商店が、改めて「顔の見える関係」を築き直すきっかけ作りを目的に実施いたします。

3. 「物価高騰対応 生活応援事業」の応援事業

本事業は、本年度国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、市全体で「物価高騰対応 生活応援事業」が実施されます。

これを受け、商工会といたしましては本事業をさらに盛り上げるべく、デジタル地域通貨「まきペイ」を利用された方を対象に、抽選で毎日100名様へ200ポイントを還元する応援事業を企画いたしました。

行政の支援と連携することで、より一層の地域経済活性化を目的に実施いたします。

4. 牧之原市 単独転職フェア 2026

本事業は、「牧之原市で働く。その選択が、人生を豊かにする」をテーマに掲げています。静岡県豊かな自然と産業が調和する牧之原市は、世界に誇る技術を持つ製造業から、地域を支えるサービス業、そして未来を創るスタートアップまで、多種多様なチャンスが溢れています。

「今のスキルを地元で活かしたい」「移住を機に、新しい仕事に挑戦したい」「ワークライフバランスを大切にしながら、キャリアアップを目指したい」そんな想いを持つ方と、市内企業と直接出会える場を目的に実施いたします。

5. 休日・経営サポート相談窓口事業

平日は忙しくて相談に行く時間がない……そんな経営者・事業主・起業を目指す皆様の声にお応えし、6月から10月を対象に、月1回第2日曜に「休日・経営サポート相談窓口」を開設いたします。

経営のプロである「中小企業診断士」と身近な相談相手である「経営指導員」が、皆様のビジネスを全力でバックアップします。売上向上、資金繰り、補助金活用など、経営課題解決を支援する相談事業を目的に実施いたします。

6. 外国人実習生受入れ事業への取り組み

技能実習制度は本来、開発途上地域への技能移転による「人づくり」を目的とした国際貢献の仕組みです。現在、国はこの制度の抜本的な見直しを進めており、2027年からは「育成就労制度」へと名称が変更されます。新制度では、従来の国際貢献に加え「外国人材の確保と育成」が明確な目的として掲げられ、働く外国人の方々と受入れ企業の双方がより大きなメリットを享受できる仕組みへと進みます。

この制度改正の動向を捉え、実習生が安心して長期的に活躍できる環境整備を最優先に考えております。その一環として、当会は「特定技能制度」の登録支援機関の取得をしました。「人」と「企業」が共に成長できる事業を実施します。

7. 支部合同懇談会による情報交換と組織の充実及び共済事業の推進について

会員ニーズへの対応とタイムリーな情報提供に努め、組織のかかわりを強固にするため市内6か所で懇談会事業を開催します。会員事業所に低額で安心安全な共済制度をご提案していきます。貯蓄・保険・融資の3つの機能を備えた商工貯蓄共済制度と、けがによる死亡・後遺障害、入院、手術、通院を補償する福祉共済制度を推進致します。

(1) 経営改善普及事業

- ① 経営指導員を中心に会員からの相談に応じ、適切な指導の実施
(経営革新・経営一般・税務・金融・労働・取引・創業・その他)
- ② 事業所に対する巡回指導については、強化月間を設定し積極的に推進
- ③ 経営発達支援計画に沿ったセミナーの開催
- ④ 能力向上講習会の開催
- ⑤ 経済の動向や会員のニーズに即した、講習会・講演会を開催
- ⑥ 小企業等経営改善資金等の各種融資制度のPRと効果的な融資の斡旋
- ⑦ 記帳機械化の促進と、経営の安定化のため継続的な税務指導を実施
- ⑧ 労働に関する相談に対し適切な指導を行うと共に、諸手続きの事務代行を実施
- ⑨ 小規模企業共済・経営セーフティ共済・中小企業退職金共済制度の普及と推進
- ⑩ 小規模事業者持続化補助金等各種補助金申請支援
- ⑪ 日曜経営相談室の拡大事業「なんでも相談室」の開催
- ⑫ 経営及び技術に関する新しい情報や資料の収集・提供
- ⑬ 事業承継相談窓口の開催
- ⑭ 後継者育成塾の実施
- ⑮ 外国人技能実習生受け入れ事業の推進実施
- ⑯ 税務研修会、講習会の実施
- ⑰ 監督署、安定所、基準協会、各種団体と連携し労務対策の円滑化に務めます

(2) 地域総合振興事業

(総務企画委員会)

- ① 商工会事業の円滑な運営と組織強化及び会員相互の融和のため支部の振興と支部会の開催
- ② 財政基盤強化策の研究と推進について
- ③ 行政及び関係団体等との連絡強調並びに情報交換会
- ④ 県連、地区連事業に参加し、各種事業の推進について
- ⑤ 市商工業振興利子補給制度の普及と市企業誘致並びに市内企業育成の推進について
- ⑥ 新年会員交流会の開催について
- ⑦ 富士山静岡空港を活用した地域振興について
- ⑧ 牧之原市商工会機関紙に関わること
- ⑨ 会員及び従業員を対象としたスポーツ事業・親睦事業の開催について
- ⑩ 地域通貨「まきペイ」の活用方法検討委員会開催について
- ⑪ 牧之原市妊婦健康診査等交通費助成事業への協力
- ⑫ 経営発達支援計画に沿った展示会、イベント等実施について

- ⑬ デジタル化情報発信事業について
- ⑬ 会員及び従業員生活習慣病健診の実施について
- ⑭ 「顔の見える事業」防災研修センター利用推進について

(金融審査委員会)

- ① 金融斡旋事業における日本政策金融公庫小企業等経営改善資金推薦審査・提携斡旋融資等に関する委員会開催
- ② 金融相談会（日本政策金融公庫）に関すること
- ③ 各金融機関との情報交換会開催
- ④ 小企業等経営改善資金運転資金利子補給制度の実施

(共済推進委員会)

- ① 商工貯蓄共済及び全国商工会会員福祉共済の加入推進
- ② 国・県が推進する小規模企業共済制度、経営セーフティ共済及び中小業退職金共済制度と特定退職金制度等の普及と推進
- ③ 榛南地区勤労者共済会への加入促進

【商業振興事業】

- ① 新規顧客獲得のための販路開拓事業の研究・実施
- ② 商業振興に役立つ販促セミナー、実務セミナーなどの開催
- ③ 商業振興に取り組む先進地など視察研修の実施（3部会合同研修）
- ④ デジタル地域通貨『まきペイ』の利用推進

【工業振興事業】

- ① 最先端技術・先進事例等視察研修の実施
- ② 安心・安全な労働環境等の確保につなげる研修の実施
- ③ DX・デジタル化に向けたセミナーの開催実施
- ④ 広域商工会（SKY ビジネスカンファレンス）との連携・交流
- ⑤ 合同企業説明会への参画

【建設振興事業】

- ① 住宅リフォーム費用助成事業の実施
- ② 自然災害などにおけるBCP等の調査研究
- ③ 部会員アンケートによるニーズに合わせた技能資格取得等講習会及びセミナーの開催
- ④ 牧之原市の施策を知り自社の経営に生かすための行政及び部会員との情報交換と交流会の実施
- ⑤ 建設資格取得費用助成事業の実施
- ⑥ 防災等まちづくり先進事例研修の実施
- ⑦ 健康増進の為の部会員親睦事業の実施

【観光飲食サービス振興事業】

- ① 飲食店・宿泊店の新たな顧客獲得及び各店舗のPRを目的とした「まきのはらではしご酒」事業の継続開催

- ② 若い世代に会員飲食店等を知ってもらうための「まちコン・まきのはらではしご酒」事業の実施
- ③ 活性化センターが実施する「誘客キャンペーン」事業を活用する来訪者に会員飲食店を利用してもらうべく、期間中「仮）まきのはら飲食店ラリー」などの実施
- ④ 地域活性化事業など先進事例箇所の視察研修（3部会合同）
- ⑤ 部会員交流事業の実施
- ⑥ 業種別各種セミナー、講演会等の実施
- ⑦ 各業種別組合・団体との連携及び組織強化

【農業地場産品振興事業】

- ① 「第2回まきのはら夢コンテスト」の開催・実施
- ② まきのはらの旬を楽しむ会の継続実施
- ③ 視察研修（3部会合同研修・日帰り研修）の実施
- ④ 各種セミナー、講演会の実施
- ⑤ 関係団体との連携事業実施・協力体制構築

【青年部事業】

- ① 青年部員の加入促進の実施
- ② 組織活性化のための交流活動の促進
- ③ 先進地域視察研修会の実施
- ④ 各種セミナー、講演会等の実施
- ⑤ 後継者育成対策および研修会の開催
- ⑥ イルミネーション事業等の地域振興事業、各種イベントへの協力
- ⑦ 青少年育成事業
- ⑧ 他団体との連携・交流事業

【女性部事業】

- ① 女性部員加入促進の実施
- ② 女性部員交流会の開催
- ③ 講演会、講習会の開催
- ④ 先進地視察研修会の実施
- ⑤ 地域特産品を活かした商品開発研究
- ⑥ 地域活性化対策「おもてなしプラン」の発掘研究
- ⑦ 地域振興事業、各種イベントへの協力
- ⑧ 県連・地区連女性部事業への参加
- ⑨ 他団体との連携事業